

睡眠時無呼吸症候群

睡眠中に何度も呼吸が止まり、ぐっすり眠ることができない病気です。潜在患者は人口の2～3%といわれ、放置すると高血圧や心臓循環障害、脳循環障害などに陥るといわれております。適切に検査・治療を行えば決して恐ろしい病気ではありません。お気軽にご相談下さい。

主な症状

- ★大きないびきをかく
- ★日中いつも眠い
- ★居眠り運転を起こしそうになる
- ★夜間、呼吸が停止する
- ★夜中何度も目が覚める
- ★起床時に頭痛やだるさがある

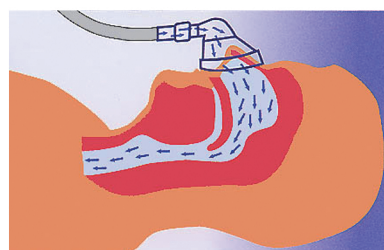
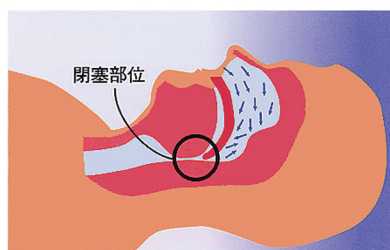


睡眠時無呼吸症候群の自宅簡易検査

上記のような症状が気になる方には検査機器を使用して、ご自宅での簡易検査をおすすめします。

睡眠時無呼吸症候群の治療法

CPAP療法



鼻に装着したマスクから空気を送り込むことで閉塞を取り除き無呼吸を是正する治療法です。

日中の眠気や倦怠感などの症状が無くなるだけでなく、合併症の予防や予後改善が期待できます。